

2025年10月19日(日) SUPER GT 第7戦 決勝 オートポリス

決勝結果

2位

決勝概要

- ・3 時間レース
- ・スタートした伊沢はペナルティがありながらもポジションを上げて担当する 1 時間 強を走り切り大草に交代
- ・大草は残り2時間弱を着実にポジションを上げる安定した走りで2位フィニッシュ
- ・Modulo Nakajima Racing として 2 年ぶりの表彰台獲得

コメント

監督:中嶋 悟

「最高です。天気がもってくれたのもよかったですが、2人のドライバーがとにかく長いレースを頑張ってくれました。もちろんチームもいい仕事をしてくれたと思います。今日の表彰台にはうちの卒業生が勢揃いして、その点もとても嬉しく感じています。今大会もたくさんのご声援をありがとうございました。最終戦もチーム一丸となって頑張ります」

伊沢 拓也

「クルマもタイヤも素晴らしいパフォーマンスでした。僕がペナルティを受けてしま



































って最後尾まで行ったんですけど、自分も諦めずにプッシュし、残り 2 スティントで大草選手が取り返してくれました。みんなが頑張ってきた一つの証がこの 2 位という結果。今まではそれすらも届かなかったので、今回そこにたどり着けたことは本当にうれしく思います。オートポリスはタイヤに対して一番厳しいサーキットだという認識があるので、そこでの戦いでライバルに対していいパフォーマンスを出せたことは驚きでもありますし、ここでこれだけ戦えたのだから、他のサーキットでももっといい戦いができるんじゃないかと期待を持ちながら、最終戦を迎えられると思っています」

大草 りき

「ホッとしました。本当に完ぺきだったし、100 号車は速すぎましたが、自分たちが持っている力を 100%出せたなと思います。やっぱり勝ちたいなとも思いましたね。終盤、前を走る 16 号車の佐藤選手は一人で走るとペースはあるけれど、300 クラスが絡んでくるとちょっとしんどそうな部分がありました。チャンスはそこだということを頭に入れながら、自分が遅いところ、相手が遅いところの差引をして、ここだったらいけるぞというところを探りながら走っていて、最後の最後にチャンスが巡ってきたので、ここしかないと思っていきました。最終戦が残っているので、伊沢選手と一緒に戦えるラストレースはさらに頑張って、もっといい結果にしたいです」

※次戦は11月1日・2日にモビリティリゾートもてぎで開催されます。































